

平成30年～令和2年度 なかやま認定こども園
自己点検・自己評価 まとめ

【評価基準】※5段階評価で、保育を総合的に評価し、次の保育に活かせる方法で記入

＜ 評価基準 ＞

- 5 大変よく出来た
- 4 よく出来た
- 3 まあまあ出来た
- 2 あまり出来なかった
- 1 出来なかった

※換算し平均を出し保育士全職員から提出された自己評価をまとめたものです。

◎ 保育の編成と実施に関する評価

平成30年 令和元年 令和2年

項目	内容	評価	評価	評価	備考
目標について	園の保育方針を理解して、保育計画を立てているか	3	4	3	
	園の保育目標を理解して、クラスの年間保育目標を立てているか	2	4	3	
	目標は前年度の反省を生かしているか	4	4	3	
	目標は、職員で検討し、かつ共通理解を図っているか	2	4	3	
	保育目標はこどもの実態に即して作成しているか	3	4	3	
教育について	認定こども園教育・保育要領に基づく援助・支援を適切に行っているか	4	4	3	
	環境構成を意識した保育や過程を常に工夫しているか	5	4	3	
	素材・用具を適切に活用しているか	4	4	3	
	評価結果を基に、保育の改善に努めているか	4	4	3	
	1日の流れ(デイリープログラム等)は現行でよいか	4	3	4	
行事について	行事の種類や実施回数は適切か	4	4	3	
	行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか	4	4	4	
	こどもの行動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか	4	4	4	
	計画・実施・評価・改善の体制をとっているか	3	4	4	
	保護者の願いや意見を取り入れているか	3	4	4	
個人情報	子どもや保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか	3	4	5	
施設環境づくり	施設内外・設備の安全点検を計画的に行っているか	4	4	4	
	遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか	3	4	4	
	こどもの発達を促すための環境づくりを心掛けているか	4	3	3	
	子どもの姿を見ながら、臨機応変、計画的に環境づくりを行っているか	4	4	3	
			4	4	3

◎ 保育の編成と実施に関する評価

平成30年 令和元年 令和2年

項目	内容	評価	評価	評価	備考
施設 環境 づくり 設備	保育室の整理整頓に努め、いつも気持ちの良い保育室づくりを心掛けているか	3	4	4	
	常に遊具や教具の安全確認を行い、定期的に洗浄・消毒をしているか	4	4	4	
施設・小学校・家庭 地域との連携	掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか	4	4	4	
	他施設等との年間交流計画は、指導計画や課題に添ったものになっているか	3	4	3	
	指導者同士が、打ち合わせや計画・理解を深め共通理解を図っているか	3	4	4	
	参観や保育・授業等に参加するなどしてこども園・小学校の教育を理解しているか	3	3	3	
	日常的に情報を交換し、それを交流活動に生かしているか	3	3	3	
	地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか	3	4	2	
	地域社会・その他の施設と交流しているか	3	4	2	
	地域の子育てセンターとして、園庭や保育室を開放しているか	2	4	3	
	地域に住む子ども同士、親子が一緒に遊ぶことができるような場の設定を行っているか	2	4	3	
	職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか	3	4	3	
情報の発信	こども園日より、クラスだよりホームページ等で施設の情報発信しているか	2	4	4	
	園の行事や子育て支援事業等を、地域の人々や施設、小学校に対して周知しているか	2	4	4	
子ども 関わり への	地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか	3	4	4	
	一人ひとりを大切にしかかわっているか	4	4	4	
	一人ひとりの思いを受け止め、その思いをできるだけ実現し てあげようとしているか	3	4	4	
	一人ひとりのこどもの話を同じ目線で聞き、丁寧にかかわっ ているか	3	4	4	
	保護者に対して、丁寧な言葉使い気持ちの良い対応を心掛 けているか	3	4	4	
保護者対応	送迎時に子どもの姿を必ず伝えているか	4	4	4	
	保護者にこどもの伸びているところや課題を伝え、連携を とっているか	4	3	4	

◎保育の在り方、幼児への対応

平成30年 令和元年 令和2年

項目	内容	評価	評価	評価	備考
健康 配慮 への	朝の登園は特に視診を大切にしていして幼児の体調が悪くないかを確認しているか	3	4	4	
	体調が悪そうな時や万一事故が起きた場合には適切な処置を行い、すぐに家庭や関係機関へ連絡しているか	3	4	5	
心の よりどころ	こども一人ひとりを観察し、ありのままの姿を受け入れ認めようとしているか	3	4	5	
	子どもとの温かなやり取りやスキンシップを常に心がけているか	3	4	4	
	こどもの話をよく聞くようにしているか	3	4	4	
	一人ひとりと、みんなの関係を常に考え、クラスをまとめているか	4	4	4	
遊び活動の 援助者として	子どもが遊びや活動を深めていくためのヒントやアイデアを提供しているか	4	4	4	
	子どもをほめたり、励ましたり、めあてを持たせるような言葉かけをしているか	3	4	4	
	禁止、命令、行動を急がせたり、自信を失わせる言葉や態度はできただけ控えているか	4	4	4	
	こどもの家庭環境や、これまでの成育歴などを考慮して関わっている	4	4	4	
その他	支援を必要とする子が入園した時、個別的対応やクラスの子どもと共に育ち合える保育を積極的に進めるように考えているか	3	4	4	
	クラスに関係なく、その場にいた保育者が適切な言葉かけや対応をしているか・また情報を共有しているか	4	4	4	
保護者 同士の 協力・ 連携の	指導上配慮を必要とする子どもについては、園の保育者全体で特によく話し合い、共通理解を持って、工夫し対応するようになっているか	4	4	4	
	他クラスや異年齢の子ども達と触れ合うよう様々な工夫、保育の形態を取り入れているか	5	3	4	

<評価>

昨年よりコロナ感染症の影響を受け、行事の実施・地域との関わりも少なく、目標・計画に基づく内容を達成することが思うようにならなかったため、保育士一人ひとりの評価も低い傾向にある項目もあった。
 今後は、更に保育の状況も変化していく事をふまえた上で、臨機応変にしっかり対応できるような目標・計画をたて、子ども達がのびのびと楽しく過ごし、保護者の皆様に安心感をもっていただける保育活動の提供をしていく事を念頭におき、年齢に合った保育士の関わりや声掛けに十分配慮して日々、子ども達を見守っていききたい。